

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (四国)	良く なっている やや良く なっている	乗用車販売店 (営業担当)	販売量の動き	・好調な要因は、消費税増税前の駆け込み需要であって、本来の購買動向によるものではない。
		商店街(事務局 長)	来客数の動き	・3月末に閉店する百貨店での買物客等で、週末を中心に多くの人出がある。財布のひもは依然として固いが、消費税増税を前にして、日用品の買いだめや高額品の駆け込み需要も見込まれる。
		百貨店(営業担 当)	販売量の動き	・高額品を中心として大きな注文が入り、注文数も多くなってきた。
		百貨店(販売促 進担当)	お客様の様子	・引き続き、消費税増税前に、高額商品を買求める客が増えている。
		スーパー(企画 担当)	単価の動き	・消費者のドラッグストアやホームセンターでの買い回りが更に強まり、来客数は前月より少なくなっている。一方、客単価は伸びているが購入点数増加によるものではなく商品の値上げが影響している。
		コンビニ(店 長)	来客数の動き	・来客数が前年同月比5%増加している。
		コンビニ(店 長)	販売量の動き	・売上、来客数共に前年同月を上回っている。
		乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・2月の新車販売台数は、消費税増税の駆け込み需要もあって、四国全体で前年比20%増加すると予想されている。
		観光型旅館(経 営者)	来客数の動き	・前年同月よりも来客が多く、景気が少し良くなっていると感じる。
	通信会社(営業 担当)	販売量の動き	・新生活シーズンを迎え、需要が高まっている。	
	変わらない	商店街(代表 者)	それ以外	・商店街組合からも客からも消費税増税後の景気落ち込みに対する不安の声が日増しに高まっている。
		一般小売店[生 花](経営者)	お客様の様子	・卒業・送別用の商品の予約が入ってきている。予約数は今のところ例年と変わらないが、来客数が少し増えてきている。
		一般小売店 [酒](販売担 当)	販売量の動き	・卸、小売業とも良い話を聞かない。消費者はネットショップを利用して購買しているのか、宅配業者から酒類の荷物が増えていると聞く。
		スーパー(店 長)	販売量の動き	・特に変わっていない。
		スーパー(財務 担当)	来客数の動き	・来客数の減少を客単価の伸びでカバーしており、売上は前年比微増となっている。
		コンビニ(総 務)	来客数の動き	・天候や気温に左右されるが、来客数は変わっていない。
衣料品専門店 (経営者)		販売量の動き	・来客数が多少増えてきていたのに、雪の影響で落ち込み、結果的には変わらない。	
衣料品専門店 (総務担当)		来客数の動き	・客単価は上昇しているものの、来客数が大きく減少し、売上は前年を下回った。これは降雪など天候が影響している。	
乗用車販売店 (従業員)		販売量の動き	・消費税増税前の駆け込み需要も一段落し、ほぼ通常に近い販売量に戻っている。	
乗用車販売店 (役員)		来客数の動き	・消費税増税前の駆け込み需要と景気の底堅さで受注は増加していたが、既に反動で来客も減り始め、受注も落ち込んできている。	
その他小売 [ショッピング センター](副 支配人)		単価の動き	・購買の姿勢は慎重ながらも、客単価がわずかながら上昇している。消費税増税前の駆け込み需要は、まだ見受けられない。	
その他小売 [ショッピング センター](支 配人)	販売量の動き	・天候不順や、気温の低下の影響が大きく、売上が落ち込んだ。		
旅行代理店(支 店長)	お客様の様子	・大雪の影響で旅行を中止したり、旅行を控える人が多かった。また、従来からオリンピック時期には旅行を控える影響もあり、全般的に動きが鈍かった。		
通信会社(企 画)	お客様の様子	・ここ数か月、集合住宅の一括契約やオプション契約などの引き合いが多かったが、その傾向がやや衰えてきていると感じる。		
ゴルフ場(従業 員)	来客数の動き	・予約状況は前年並みに推移している。客単価も若干下がっているが、ほぼ前年並みである。		

		競艇場（職員）	販売量の動き	・2月の売上は前月比26.5%減、3か月前比1.7%減、前年比6.4%減となった。大きなレースもなく、正月開催の反動もあって売上増にはならなかったが、レース開催日が3日少なかったことを考慮すれば前年並みだったと予想される。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・卒業式を控えて来客数は多いが、景気が上向いているかどうかは分からない。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・客単価が低く抑えられている。
	やや悪くなっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・寒い日が続いたこともあって、土日も、来街者数が非常に少なく、観光客の入込も悪い。また、春物の立ち上がりが遅くなっている。
		衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・来客数がかなり減っている。消費税増税前の駆け込み需要は無く、良くない。地方では特にそういう傾向が強い。
		タクシー運転手	お客様の様子	・夜の街で酒を飲む頻度が少なくなっている。また、給料のベースアップは全然望めないという声が多い。
		タクシー運転手	来客数の動き	・昼も夜も待ち時間ばかり長く、なかなか乗車してもらえない。乗ってもらえても、近距離利用で売上が伸びず、厳しい。
	悪くなっている	一般小売店〔書籍〕（営業担当）	販売量の動き	・消費税増税前の駆け込み需要を期待したが、売上は前年を大きく割り込んでいる。
企業 動向 関連 (四国)	良くなっている	一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・国内は全国的に高稼働を維持し、リース料金の改善が全国に広がりつつある。海外は、受注が堅調である。
		輸送業（支店長）	受注量や販売量の動き	・引越繁忙期の下見数や問い合わせ数が前年より増えている。
	やや良くなっている	通信業（部長）	受注価格や販売価格の動き	・例年通り、年度末に向けて徐々に受注が増えている。
		金融業（融資担当）	取引先の様子	・建設工事の増加により人員不足が目立ってきた。新聞に掲載されている求人欄も明らかに増加している。
		広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年2月は厳しい月であるが、消費税増税もあり、前年より得意先の販促広告が増えている。
	変わらない	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・特に消費税増税前の駆け込み需要は無い。
		繊維工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・前年はゆるキャラブームで受注が非常に多かったが、今年は少し落ち着いている。2月の売上は前年比で微増である。
		パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月としてはやや良い受注状況であるが、消費税増税前であることを考えると、あまり変わらない。
		建設会社（経理担当）	受注量や販売量の動き	・受注量に変わりはない。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・第3四半期以降、順調に受注と販売額を上げている。例年と比べると高めで推移している。
		建設業（経営者）	それ以外	・技術職人が足りなくなっている。
		輸送業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・得意先は、大きく変わってはいない。
		公認会計士	取引先の様子	・取引先の状況を見ると、売上も利益も前年並みに推移しており、景気は変わっていない。
	やや悪くなっている	農林水産業（総務担当）	取引先の様子	・悪天候の影響で市場入荷が減少しているが、それに対する強い引き合いは感じられない。
		鉄鋼業（総務部長）	それ以外	・受注・販売量、販売価格は横ばいの状況の中で、材料費だけ上昇しており、収益状況は悪化傾向にある。
		輸送業（営業）	取引先の様子	・燃料価格の高騰で多くの同業者が運賃値上げを強気で推し進めている。消費税増税前に出荷量はやや上向いているが、荷主は出荷方面別に運賃の安価な業者を選択し、使い分けている。
		広告代理店（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・出版印刷に限れば、消費税増税前の駆け込みはあまり多くなく、増税後の仕事も見えにくい状況である。
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連 (四国)	良くなっている	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数が、前年同月比25.2%増と、12か月連続で増加し、統計をとり始めて以来、過去最高値となった。
	やや良くなっている	求人情報誌（営業）	求人数の動き	・企業の採用数が増え、引き合いも増加してきた。ただ、一気に求人数が増えたため、企業の求める人材の採用が難しくなりつつある。

	新聞社 [求人広告] (担当者)	周辺企業の様子	・消費税増税前の駆け込み需要が大きく、自動車販売店は最後の販促に力を入れている。夜の街も、最近是人出が多くなっている。
	職業安定所 (職員)	それ以外	・1月の月間有効求人倍率は1.09倍で、3か月前比で、0.02ポイント上昇している。
変わらない	人材派遣会社 (営業担当)	求職者数の動き	・求人数は増加傾向だが、求職者の就労意欲が薄い。
	人材派遣会社 (営業担当)	周辺企業の様子	・公共工事の増加に伴って技能職の求人は増えているが、ホワイトカラー等人気の高い職種には求人が来ていない。
	職業安定所 (職員)	雇用形態の様子	・有効求人倍率は最高値を更新しているが、正社員比率や賃金面の好転は見られない。
	民間職業紹介機関 (所長)	周辺企業の様子	・企業経営者は、東京オリンピックや東北の震災復興へのインフラ整備で地方まで経済効果が波及するとは見ていない。また、これからは、大都市圏のみの経済効果になると見ている人が多い。
	学校 [大学] (就職担当)	周辺企業の様子	・就職内定率は、前年とほぼ変わりなく推移している。
やや悪くなっている	-	-	-
悪くなっている	-	-	-